

## 平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数  
第3学年 機械製図 2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい  
機械製図検定および基礎製図検定の内容を踏まえ、機械製図の総合的な知識を身につける。また、部品図、組み立て図を正確に描けるように読図力を養う。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	三角法 全断面図示法 部分断面図示法  計10～15時間	断面図示法(全断面・部分断面)の違いを習得させる。	⑥に記入
	寸法公差 幾何公差  計10～15時間	軸のはめあい等の寸法公差や、軸の振れなどの公差を理解させる。	⑥に記入
2	面の肌の図示方法 ねじの表記  計10～15時間	表面粗さなどの表記方法を理解させ、ねじの製図を復習させる。	⑥に記入
	機械要素全般（ねじ・座ぐり） 玉形弁部品図  計12～15時間	回転図示断面・部分省略法・テーパなどの要素を覚えさせる。	⑥に記入
3	玉形弁組立図 まとめ  計12～15時間	ギヤポンプの部品図から組み立て図を正確に描かせる。	⑥に記入

- 5 使用教科書・副教材他  
機械製図(実教)

- 6 評価方法・観点

正確さ、早さ、出欠席、授業態度、学習意欲などを総合的に判断し、評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。